

林いさお通信



ブログ：<http://pikaichino.exblog.jp/> Tel 049-259-2228
討議資料No. 18 サツマイモ資料館平成20年5月12日号林いさお後援会

サツマイモ資料館閉館

20年の歴史に幕

川越市小室の「サツマイモ資料館」井上浩館長(77)が、6月1日で閉館し、20年の歴史に幕を閉じることになった。



山田英次初代館長(左)、井上浩館長(中央)と

サツマイモ資料館は、サツマイモに関する資料を集めた日本で唯一の資料館として1989年春オープン。以来、年間2〜3万人の来館者が訪れ、サツマイモの普及に貢献してきた。サツマイモに魅せられた井上館長が引退することにより、後継者がいないため運営を断念することになった。

同資料館は、木造2階建て約120平方メートル。隣接するサツマイモ料理専門店「いも膳」のオーナー神山社長が同敷地内に開設した。

初代館長は、山田英次氏、川越市の職員として福原公民館でサツマイモの行事を開催。問い合わせが多く、情報を発信する施設の必要

性を感じ、川越市を退職し初代館長に就く。その後、高校の社会科の教員であった井上現館長が2代目に就任した。

現在、館内では6月1日まで、最後の特別展「サツマイモ資料館の20年のあゆみ」が開催されている。

サツマイモの原産地とされる中南米から川越までの経路や、伝わった経緯などを写真や略図で紹介。その他サツマイモに関する2000〜3000点の資料が展示されている。

同資料館の開館時間は午前10時から午後5時まで。入館無料、火曜休館。問い合わせは、同館(電話049・243・8243)へ。